

### 支部紹介

神奈川県庁や横浜市庁、横浜地方裁判所、神奈川県警察本部など、神奈川県内の行政機関が集中している中心的な区です。

1859年、横浜港が開港する。関内地区（旧・横浜村）を居留地として外国人で栄え、横浜市の市名のもととなった地域でもあります。第二次世界大戦後は区内の大半がアメリカ軍に接收され、復興に大きな支障を来しました。

昔中区山手地区には、明治初期より太子講組合という建築関係の組合があり、板金業者も大正時代に入会していた記録があったと聞いています。横浜は板金業発祥の地であり、戦争中は材料の配給及び仕事に使う炭まで分配したりして諸先輩のご苦労は、大変な事であった様です。中支部はもともと、組合員数が多く、中一・中二と二つに分かれていました。それが跡目問題・脱退等により、中支部と一括りになり、今では4つの業者のみとなってしまいました。



過去の記念誌を見てみますと、組合員数も今や三分の一まで減少しています。仕事内容も当時とはだいぶ変わっていますし、同業種で固まってしまうという声も聴きます。ですが、仕事の助人、板金やそれに限らず仕事に関する講習、情報交換等、同業だからこそ出来ることも多々あるでしょう。

村田理事長を筆頭に執行部、理事の皆様には貴重な時間を割いて組合のために尽力して頂き、心より感謝とお礼申し上げます。

この度、神奈川県板金工業組合創立50周年という節目を迎え、次の10年そして100周年を迎えられるよう、益々の発展と魅力ある組合になるよう中支部一同努力、尽力してまいります。

組合員の皆様には、どうぞご指導、ご協力お願い申し上げます。

### 歴代支部長

- 初代 佐藤安太郎
- 二代目 野村 武治
- 三代目 櫻井 善一
- 四代目 野村 治男
- 五代目 高橋堅太郎
- 六代目 丸山 広
- 七代目 高橋堅太郎
- 八代目 高橋 良

